

湖北広域行政事務センター

新斎場整備運営事業



ほ そ う 舗装工事をを行っています

舗装とは？

舗装とは、道路の耐久性(たいきゅうせい)を増加させるために、表面をアスファルトやコンクリートなどで敷き固める事を言います。一般的には、経済性や施工性を考慮し、アスファルト舗装が用いられることが多いです。

舗装の構成と役割

一般的に舗装の構成は、道路表面から地下の順に、表層(ひょうそう)・基層(きそう)[※交通量が少ない道路では省かれます]・路盤(ろばん)(上層路盤・下層路盤)と呼ばれる各層から構成されます。舗装の構成については、車の交通量やどんな種類の車が通るのか(大型車・普通車・小型車)などを基に決定します。

舗装の役割としては、下記のような内容があります。

- ① 道路表面を平たんにし、歩行者や車の通行の安全性や快適性(かいてきせい)を向上させる。
- ② 道路の耐久性を高める。
- ③ 舗装をすることで、土ぼこりが立たなくなり、周囲の環境悪化を防止することができる。

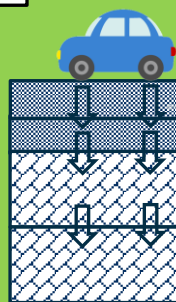
工事状況



【建物南側駐車場】

舗装の構成イメージ図

車両による荷重を分散して下の層に伝えます



各層の厚みは、交通量等により決まります。

表 層
基 層
上層路盤
下層路盤

今回の工事内容

今回の工事では、アスファルト舗装を採用しています。舗装面積は、駐車場や進入路等を合わせて約 7,450 m²あります。また、表層の厚みは、5cmです。(今回の工事では基層は設けていません。)

駐車場は敷地南側にあり、マイクロバス8台、車いす使用者用3台、思いやり駐車場5台、一般車94台が駐車できるようにしていますので、ご利用ください。